

# FD312 surface disinfection

## エコ

### 表面の洗浄除菌

#### 特性

デュールデンタル・ハイジーンシステムのFD312は診療所や技工室、クリニックの床、壁面、診療所の備品、チェア、医療機器表面など、拭き掃除可能な表面や物体の除菌、清掃が同時に可能。優れた洗浄力を誇るアルデヒド非含有の濃縮タイプです。集中的な洗浄力が特徴のFD312は幅広い素材に対応しており、清潔でフレッシュな香りも魅力。FD312は希釈使用のためコストを抑えることができるほか、定期的な使用することで残存効果を得ることができ、より高い安全性を実現します。「FDマルチワイプ」での使用を推奨します。

#### 成分

FD312はアルデヒド非含有の第4級アンモニウム化合物ベース濃縮液です。FD312濃縮液100gには塩化アルキルベンジルシメチルアンモニウム6.5g、非イオン界面活性剤5～15%、アルカリ洗浄剤5%未満、錯化剤5%未満、補助剤、ヘキシルシナナム、ブチルフェニルメチルプロピオナール、リナロールが含まれています。

#### 細菌学的効果

FD312はバクテリア<sup>\*1</sup>、真菌類<sup>\*1</sup>、B型・C型肝炎、HIVなどのエンベロープ（被膜性）ウイルス<sup>\*2,3</sup>及びアデノウイルス<sup>\*1</sup>やノロウイルス<sup>\*1</sup>などの非エンベロープ（非被膜性）ウイルスに対して効力を発揮します。VAH（ドイツ応用衛生協会）認定証取得、欧州基準EN13727、EN13624、EN16615、EN14476に従って検査済み。

#### 使用方法

FD312原液はVAHの規定に従い、100倍希釈で15分間もしくは50倍希釈で5分間作用させてください。広範囲にわたる表面の除菌を行う際には、対象面に合わせて希釈液を布に含ませ、拭き取ってください。医療機器表面の汚れは、希釈液で布を湿らせて拭き取ります。希釈液は表面にむらなく使用するよう、注意してください。製造元の指示に従い使用してください。マルチワイプでの使用の際も手順は同じです。



#### 特徴

- 診療所や技工室、クリニックの床、壁面、チェア、医療機器表面など、拭き掃除可能な表面や物体の除菌、清掃が同時にできる濃縮液です
- 幅広い作用範囲：バクテリア、真菌類、B型・C型肝炎、HIVを含む被膜性ウイルス及び、アデノウイルスやノロウイルスなどの非被膜性ウイルス
- 現行のVAH規定、欧州規格に準拠
- VAHとEN16615規格の「4フィールドテスト」に準じて検査済み
- VAHの消毒リストに掲載済
- 集中的な洗浄力が特徴で幅広い素材に対応しており、清潔でフレッシュな香りも魅力
- 希釈使用のため低コスト
- 残存効果によってより高い安全性を実現
- アルデヒド非含有の第4級アンモニウム化合物ベース
- 「FDマルチワイプ」での使用を推奨

弊社では社内外における綿密な科学的研究に基づき、最新情報に従って薬品類に対する推奨を行っています。これに関する責任範囲が記された「一般販売および納品における免責事項」をお求めの場合は、弊社までご連絡ください。

## 環境保護

FD312はOECD生分解試験301Dの基準に従って簡単に生分解可能なため、希釈液として使用する場合には、生態系に悪影響は及びません。また、容器はポリエチレン製となっており、再利用可能です。リサイクルの際には、容器を水で洗い流してください。

## 物理的データ

**濃縮液** 緑がかった粘度の低い透明の液体

**濃縮液の密度**  $D=1.05\pm 0.01\text{g/cm}^3$  (20°C)

**濃縮液のpH値**  $12.8\pm 0.3$

**希釈液 (100倍) の外観** 淡く緑がかった透明の液体

**希釈液 (100倍) のpH値**  $9.5\pm 0.5$

## 使用期限

**濃縮液** 製造から4年間。容器記載の使用期限を守ってください。

**希釈液** 未使用の状態では28日間。使用済みの希釈液は使用後に処分すること。

## ボトルサイズ

2.5L、1L

## 保管

できるだけ低温（ただし5°C以上）で保管してください。

## 一般注意事項

拭き掃除・除菌は毎日、感染源となる恐れのある場所や汚染を防止する必要のある場所すべてで行ってください。耐水性のない物質に対して使用する場合、まず個別にFD312との相性を確認してください。FD312はテストによって一般的な床材（ビニル系床材、PUR®コーティングのリノリウム床材など）に対する適性が実証されており、床材のコーティングに損傷がない場合には、FD312を床面の除菌、清掃に使用することができます。初めて使用する場合は必ず目立たない部位でテストを行い、製造元取扱説明書に従ってご使用ください。日光が当たる場所での保管は製品の色及び匂いを変化させますが、除菌効果には影響ありません。

適用	希釈	作用時間
表面の除菌・洗浄 (VAH※ <sup>1</sup> 認定取得)	100倍	15分
	50倍	5分
バクテリア※ <sup>1</sup> 、酵母（真菌類）※ <sup>1</sup>	100倍	15分
B型・C型肝炎、HIVを含む ワクシニアウイルス※ <sup>2,3</sup>	100倍	60分
	50倍	15分
アデノウイルス※ <sup>1</sup>	25倍	30分
ノロウイルス※ <sup>1</sup>	25倍	30分

※ VAH=ドイツ応用衛生協会

※<sup>1</sup> VAH、EN13727、EN13624、EN16615、EN14476の規格に準じた高負荷試験

※<sup>2</sup> ドイツ国立ロベルト・コッホ研究所（RKI）の推奨事項に準じた負荷及び無負荷試験

※<sup>3</sup> ドイツ国立ロベルト・コッホ研究所（RKI）の推奨事項に基づく（ドイツ健康白書2017年号60、353~363）

## 安全上の注意事項

CLP規則によって分類されています。商品ラベルに記載の注意事項を守ってご使用ください。

## 専門家による個別診断

独立機関における個別診断をご希望の場合は、ご連絡ください。

## 毒性試験

ラットの急性経口毒性 (LD50) 値は約5900mg/kg体重です。この結果、FD312は「毒性なし」に分類されます。ラットの急性経皮毒性 (LD50) 値は約2000mg/kg体重を上回っています。この結果、FD312は「毒性なし」に分類されず。FD312の原液が皮膚や粘膜、目に付着した場合には、刺激性があります。ただ、1%の希釈液としてFD312を使用する場合、感作性はありません。通常の使用条件に基づいて使用する場合、吸引の恐れはありません。

## 専門家による個別診断

**FD312-専門家による鑑定:**ピッテン医学博士 (ギーゼン) -DGHM (ドイツ防疫協会) 規定2001 (02/10) に準拠した表面除菌剤の鑑定、ヴェルナー教授 (シュヴェリン) -DGHM (ドイツ防疫協会) 規定2001 (12/08) に準拠した表面除菌剤の鑑定、プヒャート理学博士 (ピショフスホーフェン) -DGHM (ドイツ防疫協会) 規定2001 (09/09) に準拠した表面除菌剤の鑑定、プリル理学博士 (ハンブルク) -EN13727 (03/06) に準拠した真正細菌殺菌効果の鑑定、プリル理学博士 (ハンブルク) -EN13624 (03/06) に準拠した殺菌効果の鑑定、ライムベック獣医学博士/グレッツチュ理学博士 (パート・キッシンゲン) -ヒト型結核菌に対する殺菌効果の鑑定 (12/84)、シュタインマン医学博士 (プレーメン) - (被膜性) ワクシニアウイルスに対する効果の鑑定 (08/05)、シュタインマン医学博士 (プレーメン) -牛ウイルス性下痢ウイルスの検査によるC型肝炎ウイルスに対する効果の鑑定 (01/02)、シュタインマン医学博士

(プレーメン) -マウスノロウイルス (MINV) の検査によるノロウイルスに対する効果の鑑定 (09/08)、シュテルナー獣医学博士/チバングサ獣医学博士 (ヴァルスローデ) -ラットの急性経口毒性についての鑑定 (05/87)、マーブルガー獣医学博士 (ヴァルスローデ) -ラットの急性経皮毒性についての鑑定 (12/06)、K.モイラー生物学士 (ロストルフ) -細胞培養試験におけるFD312の腐食反応結果についての鑑定 (09/06)、マーブルガー獣医学博士 (ヴァルスローデ) -モルモットの感受性試験の鑑定 (10/06)、ヘーナー理学博士 (シュリーレン/チューリヒ) -OECD規定301Dに準拠した生分解性についての鑑定 (09/06)

**FD312-個別診断:**orochemie (オロケミー)、ヘエアマン理学博士/ヴォルフ理学博士-化学的適合性検査(10/98)。

独立機関における個別診断をご希望の場合は、ご連絡ください。